

参加者
募集

企業と学生の交流プロジェクト(関西経済人・エコノミスト会議)

～未来企業を探せ 2014 アジアからの飛躍～

(主催:日本経済新聞社、日本経済研究センター/9月11日大阪国際会議場で)



アジア、世界で事業展開する企業の戦略と求める人材とは！

討論会後の企業経営者と学生の交流会で本音をGET！

日本企業に関心を持つ留学生も歓迎！

概要

【主催】日本経済新聞社 日本経済研究センター

【催事名称】企業と学生の交流プロジェクト

「未来企業を探せ 2014—アジアからの飛躍」

(関西経済人・エコノミスト会議)

【開催日時】2014年9月11日(木) 14時～17時50分

【会場】大阪国際会議場 12階特別会議場

大阪市北区中之島5-3-51(京阪中之島駅すぐ)

【参加方法】大学生・大学院生(年次・学部・国籍不問)が対象。留学生は日本語ができること。申し込みは <https://www.jproduce.net/seminar2014/> に。参加無料。ジーンズやTシャツ等の軽装は避ける。教職員の方は「sec_nk@jproduce.co.jp」にメールを送れば専用の申込用紙を送ります。受付後、9月上旬に参加証を送ります。

【問い合わせ】「未来企業を探せ」登録事務局(森口、今井)、Eメール: sec_nk@jproduce.co.jp

【プログラム】(時間は前後する可能性があります)

13:00 受付開始(企業紹介等のプレイベントを予定)

14:00-14:10 主催者挨拶

14:10-15:00 ▽第1部=基調対談「人材育成、産学の役割」

佐藤茂雄・大阪商工会議所会頭、川口清史・立命館総長

15:00-15:15 休憩

15:15-16:35 ▽第2部=シンポジウム「取り込め！アジアの成長力」(登壇者は裏面)

16:45-17:45 ▽第3部=交流会(会場:12階レストラン「グラントック」)=数十社の企業経営者・幹部や講師と学生・留学生が立食形式で意見交換。

17:45-17:50 終了・事務連絡

(注)本イベントは企業と大学を含めた関西の国際化と人材の育成が目的です。個別企業の採用選考活動を支援するものではありません。

申込締切

9月1日

定員

400名
先着順

有力企業の経営者・幹部と直接話しませんか！

交流会には意欲的な企業の経営者・幹部が多数参加します。



経営者のアジア戦略は！

経営者と意見交換するチャンス！！

事業にかける
経営者の
熱意は！

企業の海外
進出で国内
は空洞化？

海外で活躍
するのはどう
いう人？

留学生含め
人材の国際
化戦略は！

<講師・参加者>

- (1) 基調対談: 佐藤茂雄・大阪商工会議所会頭(京阪電気鉄道最高顧問)、川口清史・立命館総長(立命館大学学長)
- (2) シンポジウム: 講師①石田隆英・イシダ社長(計量・包装・検査装置等製造)②大井篤・三井物産専務執行役員関西支社長(総合商社)③垣内一・三ツ星ベルト社長(伝動・搬送ベルト等製造)④川寄修・東研サーモテック社長(金属熱処理加工)⑤竹村善人・村田製作所取締役執行役員(コンデンサー等精密電子部品製造)⑥寺西豊彦・キリン堂社長(ドラッグストア)⑦政岡久泰・エクセディ取締役専務執行役員(自動車用変速装置等製造)——の有力企業7社の経営者・幹部が登壇。
司会: 梅谷哲夫・日本経済新聞社大阪本社編集局次長兼経済部長
- (3) 交流会: 基調対談、シンポジウムの講師とその関係者のほか、聴衆としてご参加いただく数十社の企業の経営者・幹部の方と学生、留学生がソフトドリンク等で交流します。

<2013年に開催した前回の「未来企業を探せ！」のレポート>



日本経済新聞社と日本経済研究センターは2013年9月、大阪国際会議場で「未来企業を探せ—個性派企業新興国に挑む」をテーマに講演と討論会(写真上)を開いた。

アジア市場開拓に乗り出しているロート製薬の会長、サラヤ、トリドール、ソルテック工業の社長と日本貿易振興機構大阪本部から貿易投資アドバイザーをお招きし、海外ビジネスでの成功について、率直に意見を交わした。

会場には企業経営者・幹部90人、大学1年から大学院生までの学生と留学生170人が詰めかけ、講師の経験談や提言に聞き入っていた。

シンポジウム後はサンドイッチとソフトドリンクで交流会(写真下)を実施した。普段はアルバイト先の店長としか話したことがない学生も、この日は勇気を出して経営者や幹部の皆さんに話しかけ、会場は熱気に包まれた。

